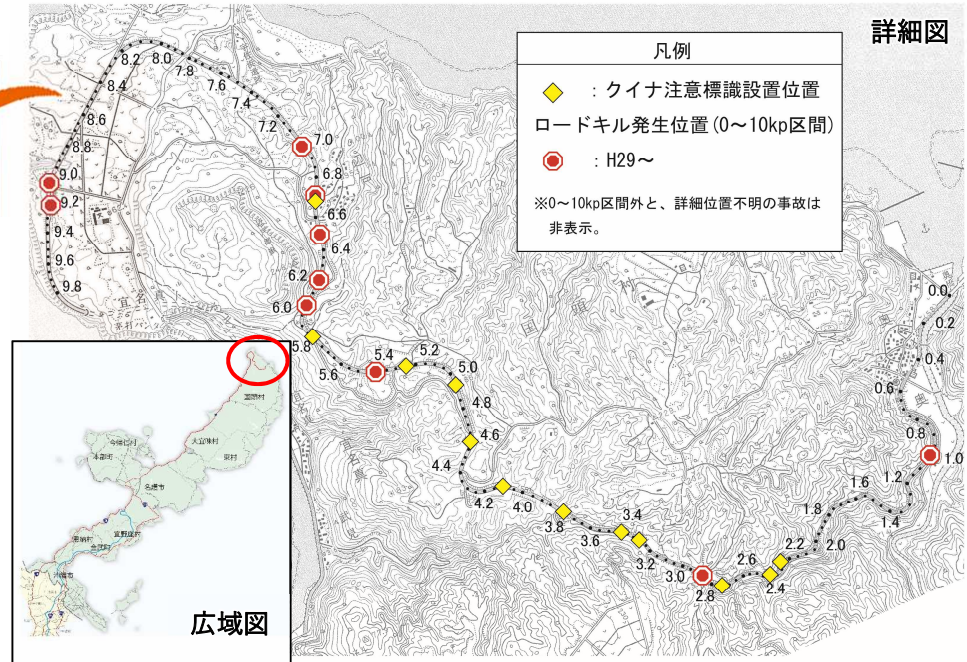
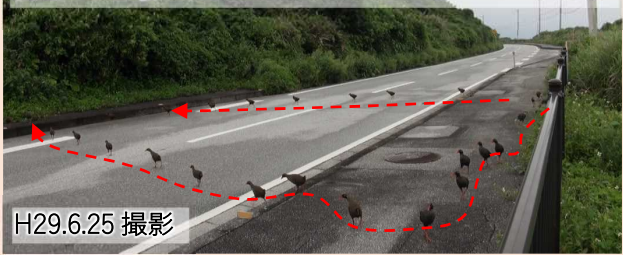


# 1. ヤンバルクイナロードキル対策の経緯(注意標識設置状況及び事故確認件数)参考資料1-1

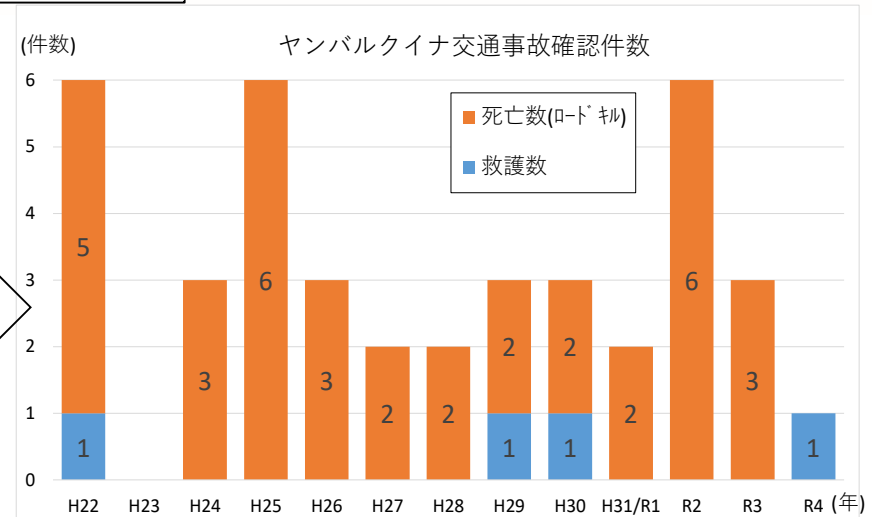
ヤンバルクイナ注意標識を設置し、ドライバーに対し注意喚起を行ってききましたが、近年の個体数の増加、交通量の増加などによりロードキルは依然として発生しています。(最大6件)



9.4kP付近で2個体の横断を確認  
※繁殖期にはこの様に道路上に出現する  
場合がある。



H17, 20にヤンバルクイナ注意標識を設置

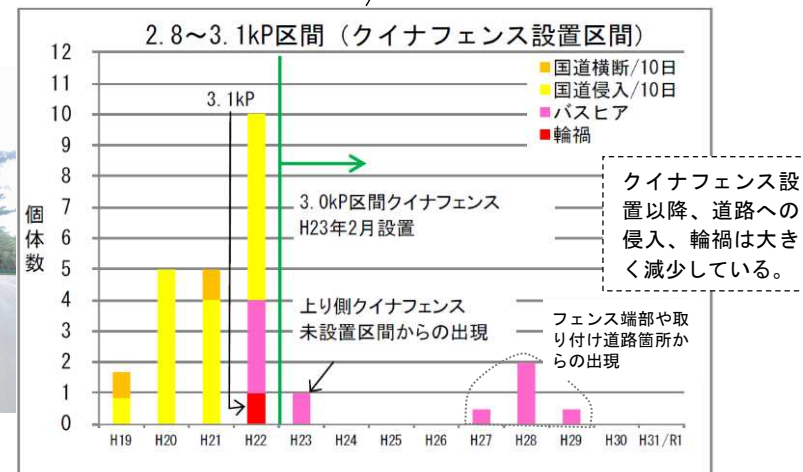
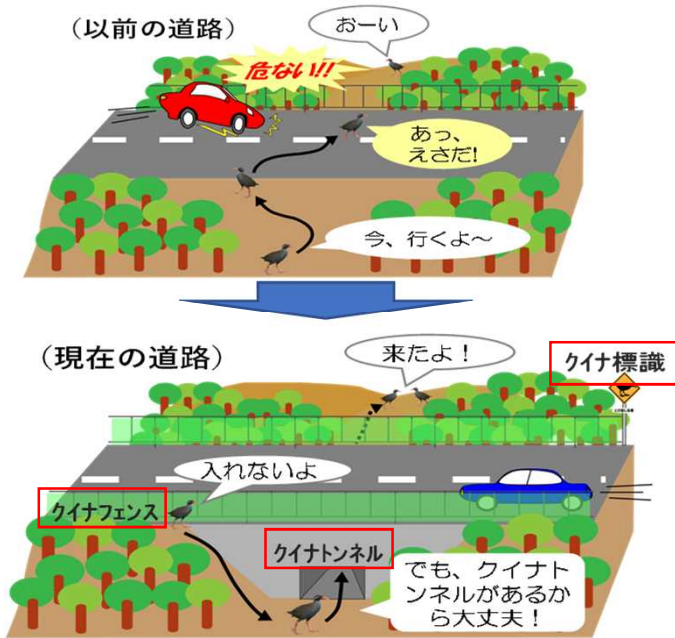


ヤンバルクイナ交通事故確認件数 (国道全域)

# 1. ヤンバルクイナロードキル対策の経緯（フェンス、トンネル設置状況）参考資料1-2

北部国道事務所では、ヤンバルクイナ注意標識以外にも、クイナフェンス（H19～）やクイナトンネル（H22設置）などの対策を実施しています。

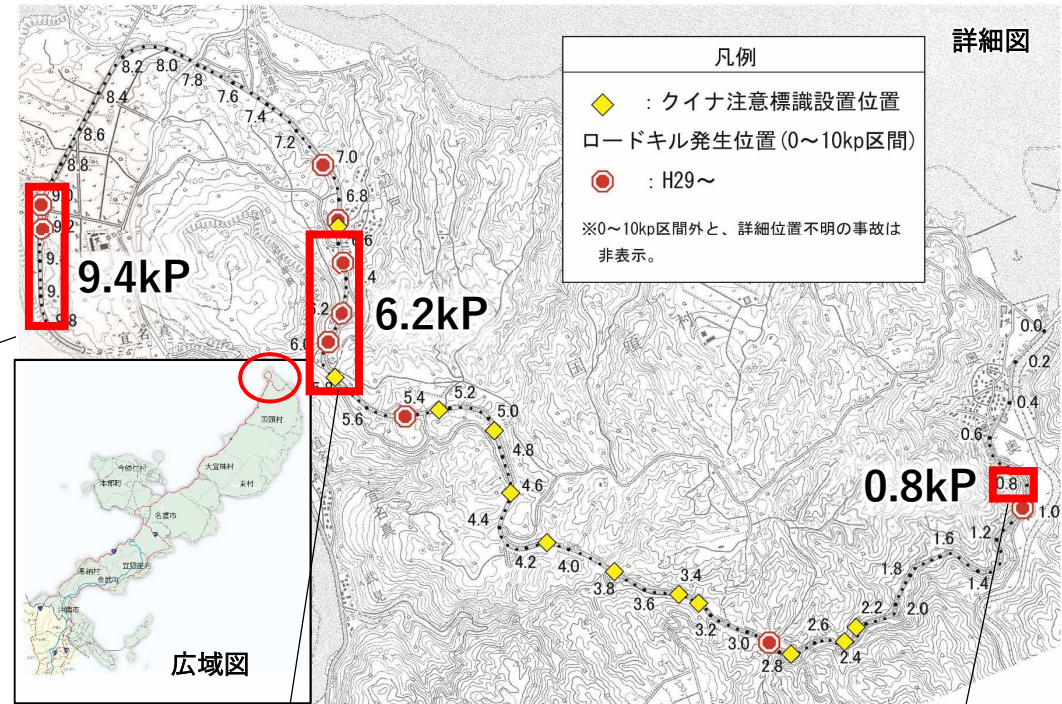
## 【これまでのヤンバルクイナのロードキル対策】



## 2.ピクト表示による路面標示の設置箇所の状況

参考資料2

近年でもロードキル発生が続いている箇所（6.2kP付近、9.4kP付近）に、路面標示を設置しました。また、0.8kp地点の名護向けについても、ヤンバルクイナが多く出現する地帯への入口を示す意味で、ベンガラ色の路面標示を設置しました。



### 3.ヤンバルクイナの活動状況

参考資料3

ヤンバルクイナは3~7月頃が繁殖期となっています。繁殖期中はヤンバルクイナの活動が活発になり（主に早朝、夕方の時間帯）、国道付近に出現する機会も増加すると考えられます。そのため、ロードキルが発生するリスクが高くなりますので、運転の際は路面標示箇所に注意し運転するようにお願いします。

#### 【ヤンバルクイナの道路横断事例】



#### 【ヤンバルクイナのライフサイクル】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ライフサイクル			繁殖期									
ロードキル発生リスク	中		高						中			

9.4kP付近で2個体のヤンバルクイナを確認  
(平成29年5月25日撮影)



道路の異状を発見したら

**道路緊急ダイヤル #9910**

全国共通・24時間受付無料

- 路面の汚れ(油・土砂)
- ガードレール等の損傷
- 標識等の損傷
- 路面の落下物
- 動物の死骸
- 路面の穴ぼこ・段差

※やんばる地域を走行される場合など、道路の異常等を発見した場合は道路緊急ダイヤルにもご連絡をお願いします。